



前列中央が岡田一男^{かずお}実行委員長。和やかな雰囲気の中、イベントを成功に導くために真剣な話し合いが行われています

愛は南から――

JAZZ in 四国（愛南町）

2018 実行委員会

「この1か月で成否が決まる。」

「JAZZ in 四国（愛南町）2018」実行委員会（委員会）の岡田一男^{かずお}実行委員長が切り出しました。8月下旬、平城公民館では、今年3回目の委員会が開かれていました。増田哲夫^{てつお}副実行委員長が、PRの進捗やチケットの販売状況について、メンバーに説明して共有していきます。イベントまで残り1か月半。会議では昨年からの改善点などが真剣に話し合われました。

田舎でもプロの音楽を

城辺商工会青年部が中心になって「JAZZ in 南レク」を始めたのは昭和61年のことでした。「JAZZ in 南レク」は、御荘町出身のジャズ・ベーシス

ト岡田勉^{つとむ}さんを中心に日本でトップクラスのジャズメンが集うことから、瞬く間に人気イベントに成長。南宇和の内外から高い評価を得て、平成18年まで1度の中止をはさんで実に20回が開催されました。

その後、中止されていましたが、平成25年に亡くなった岡田勉^{つとむ}さんを追悼しようと平成26年にジャズ愛好家有志らによって「JAZZ in 四国（愛南町）」に名称を改めて復活しました。復活1年目は、一本松のレクザム敷地内での野外コンサートが予定されていましたが、台風の影響で、急きよ会場を変更されました。そのときのスタッフの苦労は今でも語り草になっています。



JAZZ in 四国（愛南町）2018 実行委員会の様子

最高のサポート誓う

委員会では、プロの演奏を子どもたちに聴いてほしいとの思いから、「JAZZ in 四国（愛南町）2018」の翌日に、入場無料の「子供たちのためのジャズ演奏会」を開催しています。「音楽は心が和むし、勇気が出る。7月の豪雨で被災した子どもたちにも音楽を届けたい」と話す岡田委員長。

勉^{つとむ}さんの実兄でもある委員長は「お客さんへの最高のプレゼントはトップミュージシャンのジャズの演奏。私たちはそのために最高のサポートをしよう」とそう力を込めて会議を締めくくりました。

10月13日開催 JAZZ in 四国（愛南町）
お問い合わせ
実行委員会事務局
TEL : 0895-72-1012 mail : jazzinshikoku.com